

麻生区区民会議の審議方法制度設計について

【審議事項１】

○区民会議委員の構成について（選出区分）

区民会議（試行）委員
アンケート集計・意見

内 容	
分野	提案数
住民自治	6
保健・医療	6
農業	5
外国人	2
子育て支援(保育園・幼稚園・関連団体)	6
若者(学生)	2
芸術	3
労働	0
防犯	8
観光	2
福祉	7
人権・男女共同参画	2
まちづくり推進	7
高齢者	6
教育(小・中・高・大・関係団体)	5
子ども	2
美化	1
みどり	4
自然エネルギー	0
文化	5
商業	4
知識経験者・学識経験者	2
スポーツ・体育	5
交通安全	2
青少年	5
その他(地域教育会議)	1

分野	提案数
防犯・防災・交通安全(10)	8
交通安全	2
福祉・保健・医療・健康(13)	7
福祉	6
保健・医療	6
子育て・教育(24)	6
子育て支援	6
青少年	5
教育	5
スポーツ・体育	5
子ども	2
地域教育会議	1
緑・環境・ごみ(5)	4
みどり	4
美化	1
自然エネルギー	0
産業・都市拠点(9)	5
農業	5
商業	4
文化・芸術・観光(10)	5
文化	5
芸術	3
観光	2
市民自治・市民活動(13)	7
まちづくり推進	7
住民自治	6
その他(区の地域特性分野等)(14)	6
高齢者	6
人権・男女共同参画	2
画	2
外国人	2
若者	2
知識・学識経験者	2
労働	0

団体、個人とも自薦他薦による公募制と区長推薦 団体5、個人5、区長推薦5、分科会5
公募の仕方(意義、目的、役割等)理解可能な情報提供
公募選考基準の公正性、透明性の確保
適格者多数の場合の選定方法

傍聴者アンケート ・意見	下部構成として双方向性のある市民参加の分科会を数多く持てば20人程度でよい 議論しやすい30人前後がよい(類似回答あり) 従来の住民組織や既存団体だけでなく、自ら社会的課題を見つけ出してその解決に向けて取り組んで活動している自律した団体を構成メンバーとして入れることでより活発な議論が可能になる 女性比率40%位に 障害者団体・個人の顔が見られない、意見も出せないことは共生のまちづくりとはいえない マイノリティー(障害者、高齢者、外国人、勤労、学生、子育て中の親など)分野の参加と参加しやすい工夫 幅広い人材活用(複数回答) 充て職にならないか心配がある 半数以上を公募に 公募委員8人くらいに増やす 各種団体の委員で構成されている組織は区民の代表的位置付けがされていると思う 専門性とともに地域差のない人選 選出区分、分野という考え方がいろいろと問題になりそう
-----------------	---

麻生区区民会議の審議方法制度設計について

【審議事項 2】

○開催日程（曜日・日時等）について

○区政推進会議は、原則平日の日中に開催をしていますが、区民会議では、どのような日時設定がよいかお聞きします。

項 目	内 容																
区民会議（試行）委員 アンケート集計・意見	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日 時</th><th>回答数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平日の午後</td><td>6</td></tr> <tr> <td>平日の夜間</td><td>4</td></tr> <tr> <td>土曜日の午前</td><td>1</td></tr> <tr> <td>土曜日の午後</td><td>1</td></tr> <tr> <td>日曜・祝日の午後</td><td>1</td></tr> <tr> <td>毎回同じでも良い</td><td>2</td></tr> <tr> <td>変えたほうが良い (委員の希望があれば)</td><td>2</td></tr> </tbody> </table> ・週末、祭日の午前または午後 ・年間スケジュールの提示	日 時	回答数	平日の午後	6	平日の夜間	4	土曜日の午前	1	土曜日の午後	1	日曜・祝日の午後	1	毎回同じでも良い	2	変えたほうが良い (委員の希望があれば)	2
日 時	回答数																
平日の午後	6																
平日の夜間	4																
土曜日の午前	1																
土曜日の午後	1																
日曜・祝日の午後	1																
毎回同じでも良い	2																
変えたほうが良い (委員の希望があれば)	2																
方向性	区民会議は、平日の午後、夜間という回答が多かったが、多くの委員・参与・傍聴者が参加できる日程、時間帯で開催をしていく。 毎回同じパターンで開催するのではなく、今後の区民会議の中で、臨機応変な対応を図る。																

麻生区区民会議の審議方法制度設計について

【審議事項３】

○区民会議の情報提供について

区民会議の開催や会議録について、区ホームページに掲載します。
また、現在、区ホームページのリニューアル作業をしており、
新ホームページでは、トップページに区民会議のバナー（見出し）を設け、
検索しやすくします。
リーフレットなど市政資料コーナーに設置します。
市政だより麻生区版で、適宜会議情報を発信していきます。

○その他、区民会議の情報提供の方法について、お聞きます。

項 目	内 容
区民会議（試行）委員 アンケート集計・意見	特に重要な情報は、町内会回覧としては 地域情報誌の活用を リーフレットをもっとデザイン良く、格調高く ホームページを中心に、会議開催案内、議事録等 双方向性のある広報を 町内会・自治会から回覧などによる情報提供、アンケート等 区民への正確な理解を促す、区民の支援協力を得るための責任を果たす
方向性	ホームページはもとより、市政だより麻生区版など行政広報を通じて広報の充 実を図る。 地域メディアや各種団体広報紙などを活用し、広報の充実を図る。 平成18年度魅力事業予算として、行政広報の充実を図るため、地域メディアの 紙面買取り事業を実施する。 リーフレット作成 その他必要に応じて広報の充実を図る

項 目	内 容
傍聴者アンケート ・意見	情報共有を実現するため公共の場をどのようにシステムとしてつくるか ホームページは議事録だけでなく配布資料も掲載

麻生区区民会議の審議方法制度設計について

【審議事項 4】

○ 区の課題の把握方法について

区民会議による把握

- ・ 地域の活動における把握、 日々の暮らしを通じた把握

区役所による把握

- ・ 市長への手紙、 インターネット広聴、 区役所窓口での相談、 要望

○ その他の課題の把握方法等について、お聞きをします。

項 目	内 容
区民会議（試行）委員 アンケート集計・意見	インターネット広聴、市長への手紙 高齢者の意見を聞くよう考慮 「区民会議の声」設置 審議シートを工夫、修正し、課題提案シートに活用を
方向性	区民会議委員による把握 ・ 地域での活動による把握 ・ 暮らしを通じた把握 区役所による把握 ・ 市長への手紙 ・ インターネット広聴 ・ 市政だより麻生区版、ホームページを活用 ・ 地域メディアの活用 * 今後運営の中で、良い方法、アイデアがあれば、その都度検討していく。

項 目	内 容
傍聴者アンケート ・ 意見	地域の課題のイメージが人によって大いに違うことに注目すること 地域の実情を広く捉える

麻生区区民会議の審議方法制度設計について

【審議事項 5】

○区民会議の審議のしかたについて

○これから区民会議を行うにあたり、会議の進め方について、どのような方法があるか御記入ください。

項 目	内 容
区民会議（試行）委員 アンケート集計・意見	審議シートのようにある程度方向づけた方が良い 委員に課題を事前送付 審議を実現するために、実現化はどの団体に携わってもらうかまで決める 「分科会」で各分野に関わる人たちの中で提案、審議をする方が活発な意見交換ができる。その後「全体会」へ報告、審議する方法が有効では 提案者がプレゼンテーションを行って、具体性の有るものから取り上げる 苦情、陳情、要求の会ではつまらない。 課題の主旨とその背景、調査結果、検討資料、解決手法、問題点を列記した資料を提示、説明が望ましい 収集された諸課題のどれを区民会議で審議するか、優先順位、対象外課題の取り扱い 課題ごとに分科会を設置し、課題解決策、仕組作り等審議する 分科会を設置し、議論を深めて、全体会議にかけようようにしたい、より効率の良い議論ができるのでは 小委員会を作り、課題を検討してはどうか
方向性	区民会議の考え方（全体会、専門部会）を整理していく 課題の解決策の調査審議するための専門部会を設置していく 専門部会の機能等については、今後検討していく

項 目	内 容
傍聴者アンケート ・意見	地域で活動している団体、区民などを呼んで話し合いをした方が良いのでは。 課題を整理し、協働で進められるもの、適切なものは何かを選定していく重要な段階を経てほしい。 内容によっては、特別委員を招く必要もある 地域の発意を大切に 麻生川は、区の課題として、一部地域に限定されて意見が出にくい 優先順位つけが必要。 区政への市民意見と行動をどう具体的に反映、実現させていくか。 実践に向かうような話し合い 今回の会議が区政にどう生かされるのか方向性が見えない 自由な議論

麻生区区民会議の審議方法制度設計について

アンケート質問事項

- 区民会議で取り組んでもらいたいテーマ

区民会議(試行)委員
アンケート

テ　　マ	回答数
安全・安心の地域づくり	7
緑と潤いの環境づくり	6
学校と地域との連携	5
文化・芸術、スポーツ	4
子育て支援	4
高齢者	4
青少年の育成	3
社会活動への参加促進	3
まちの活性化	2
市民活動支援	2

傍聴者アンケート

テ　　マ	回答数
協働について	5
市民活動支援	4
まちの活性化	4
安全安心な地域づくり	3
社会活動への参加促進	3
子育て支援	2
高齢者支援	2
文化・芸術、スポーツ	2
地域と学校との連携	1
農業振興(農業と連携したゴミの減量等)	2
道路	1
緑と潤いの環境づくり	1

麻生区区民会議の審議方法制度設計について

○その他区民会議についての意見

区民会議（試行）委員

・麻生区がより良い特色のある街になるようによい区民会議で有ってほしいと思います。
・現在、団体で解決できる課題ははずして区全体に関わる課題、実現可能な課題から着手していくほうが良い。
・定年退職した人たちが、活動できる機会、場を作る。それらの活動への援助を進める。
・小中学校の適正規模の見直しなど期限の決まっている取り組みについて、優先して議案としてほしい。また、どのような取り組みをいつまでにしたいのかも区民側に知らせてほしい。
・「音楽のまちあさお」を区の大コンセプトにしましょう。大きい夢として言い続けましょう。心のよりどころや街の誇りがほしいのです。

傍聴者アンケート

自治基本条例、総合計画に基づく「自治と分権を進め、愛着と誇りを共存できるまちをつくる」「持続型社会の実現に貢献する」ことが可能となるような会議に
審議結果の実効性、フォローに期待
構成人数の大小でなく委員の取り組む姿勢が問題
市民活動支援のソフト面の充実を期待したい
他の活動組織と重複しないよう配慮してほしい
区民の意見がより反映できるような市民自治が行われること
地域課題を抽出し議論を十分に言い、解決に向けて行政、市民が協働で取り組む仕組みを作ること
予算の有効活用、必須事業の要望選択など区民の責任も感じる
参与にも緊近の課題など発言してほしい
市民参画によるPDCAを取り入れる姿勢、仕組み作り(先進的な取り組み)を成功させて他市のモデルになってほしい
試行であるから大胆な提案やその根拠を説明、議論しながら複数の案を作り議論すべきでないか
先進的な側面と古い発想の側面が並存している感じがする
市民参画(個人になってしまう)と区民総意(顔の見えない集団)をどのように制度設計で位置づけるか
区民が実質的に政策形成に参加できる場
区民意見を吸い上げる場だけでなく行政の取り組みの成果、結果をチェックする場所としての機能
市民と行政が協働で暮らしよいすみやすいコミュニティを作るとは大事、発展させるように
区民懇、まちづくり白書、区政推進会議などこれまで取り組まれた会議の提言を調べ、無駄にならないようにすべき
会議を一本化して取り組む形を作ること
市民の自治能力、地域力を高めるよう機能すること
形式的な一部の話し合いの場にならないように